

# 平成27年度PRTRデータの概要（石川県）

## —化学物質の排出量・移動量の集計結果—

平成29年3月  
石川県

「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR法）」に基づき、平成27年度の石川県における人の健康や動植物に有害な影響を及ぼすおそれのある462種類の化学物質(平成21年度分までは354種類)の排出量・移動量を集計しましたので、その結果を公表します。

### 1 届出の状況

PRTR法は、化学物質を製造、使用その他業として取り扱う等により環境へ排出すると見込まれる24業種であって従業員数が21人以上、更に462種類の第一種指定化学物質を年間1トン（特定第一種指定化学物質は500kg）以上取り扱う（製造及び使用）事業者を排出量・移動量の届出の対象としています。

石川県内で平成27年度の排出量・移動量を届け出た事業所（届出期間：平成28年4月1日から6月30日まで）は、表1のとおり445事業所（前年度466事業所）、31業種（前年度31業種）でした。

表1 平成27年度の移動量・排出量の届出状況

業種	届出事業所数		届出物質種類数		業種	届出事業所数		届出物質種類数	
	石川県	全国	石川県	全国		石川県	全国	石川県	全国
金属鉱業	0	22	0	33	武器製造業	0	6	0	21
原油・天然ガス鉱業	0	25	0	36	その他の製造業	1	92	1	44
食料品製造業	1	443	1	51	電気業	3	216	2	62
飲料・たばこ・飼料製造業	0	134	0	25	ガス業	0	35	0	9
繊維工業	11	169	20	59	熱供給業	0	15	0	11
衣服・その他の繊維製品製造業	2	26	4	23	下水道業	54	2,012	31	40
木材・木製品製造業	0	201	0	31	鉄道業	2	57	4	17
家具・装備品製造業	3	89	7	25	倉庫業	2	128	8	71
パルプ・紙・紙加工品製造業	1	425	1	88	石油卸売業	9	480	8	11
出版・印刷・同関連産業	3	311	3	52	鉄スクラップ卸売業	0	7	0	7
化学工業	10	2,321	78	432	自動車卸売業	0	8	0	7
石油製品・石炭製品製造業	1	601	1	116	燃料小売業	221	16,094	8	14
プラスチック製品製造業	9	1,075	9	152	洗濯業	1	152	1	10
ゴム製品製造業	1	297	1	101	写真業	0	2	0	1
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	22	0	17	自動車整備業	0	157	0	15
窯業・土石製品製造業	4	575	8	116	機械修理業	0	22	0	19
鉄鋼業	3	379	2	90	商品検査業	1	29	1	11
非鉄金属製造業	3	540	14	108	計量証明業	0	36	0	24
金属製品製造業	23	1,792	21	83	一般廃棄物処理業	21	1,756	31	45
一般機械器具製造業	27	820	23	84	産業廃棄物処分業	3	473	32	67
電気機械器具製造業	19	1,294	29	118	医療業	1	118	1	11
輸送用機械器具製造業	3	1,167	8	105	高等教育機関	1	141	3	16
精密機械器具製造業	1	240	2	56	自然科学研究所	0	270	0	60
					合計	445	35,274	131	436

(注) PRTR法の対象業種は24業種ですが、このうち製造業を更に23業種に細分し、46業種で集計しています。なお、前年度分以前の結果については、毎年度の公表後の過年度届出等を反映しています。

## 2 届出排出量・移動量の集計結果

### (1) 県内の届出排出量・移動量

石川県内で届出のあった平成27年度の排出量・移動量（以下「届出排出量・移動量」といいます）は、表2のとおり4,347トン（前年度4,448トン）で、その内訳は届出排出量が1,902トン（前年度2,188トン）、届出移動量が2,444トン（前年度2,261トン）でした。

表2 届出排出量・移動量

届出排出量	石川県			全 国		
	届出排出量 (トン/年)	届出排出量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に對 する構成比 (%)	届出排出量 (トン/年)	届出排出量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に對 する構成比 (%)
大気への排出	1,733	91.1	39.9	139,658	90.6	37.0
公共用水域への排出	169	8.9	3.9	7,093	4.6	1.9
土壌への排出	0	0.0	0.0	3	0.0	0.0
事業所内の埋立処分	0	0.0	0.0	7,423	4.8	2.0
小 計	1,902	100.0	43.8	154,176	100.0	40.8
届出移動量	届出移動量 (トン/年)	届出移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に對 する構成比 (%)	届出移動量 (トン/年)	届出移動量に 対する構成比 (%)	届出排出量・ 移動量に對 する構成比 (%)
事業所外への廃棄物としての移動	2,444	100.0	56.2	222,447	99.5	58.9
下水道への移動	0	0.0	0.0	1,195	0.5	0.3
小 計	2,444	100.0	56.2	223,642	100.0	59.2
合 計	4,347		100.0	377,818		100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

### (2) 業種別の届出排出量・移動量

表1の46業種で集計した届出排出量・移動量が上位の10業種は、表3のとおり、その排出量・移動量の計は4,046トン（前年度4,054トン）で全体の93.1%（前年度91.1%）でした。なお、製造業（23業種）における届出排出量・移動量の計は、4,141トン（前年度4,249トン）で全体の95.3%（前年度95.5%）でした。

表3 届出排出量・移動量の県内上位10業種

県内の 順位	業 種	石 川 県				全 国(県内の順位とは異なる)			
		届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)	届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)
1	窯業・土石製品製造業	61	901	962	22.1	3,313	14,613	17,926	4.7
2	化学工業	81	790	871	20.0	18,216	84,146	102,361	27.1
3	繊維工業	716	117	832	19.1	1,947	1,121	3,068	0.8
4	一般機械器具製造業	429	127	556	12.8	8,031	2,398	10,429	2.8
5	電気機械器具製造業	61	150	210	4.8	5,320	10,430	15,750	4.2
6	金属製品製造業	65	87	153	3.5	12,491	10,658	23,149	6.1
7	非鉄金属製造業	0	140	140	3.2	9,351	5,877	15,228	4.0
8	家具・装備品製造業	112	20	131	3.0	660	183	843	0.2
9	輸送用機械器具製造業	68	32	100	2.3	36,830	4,680	41,510	11.0
10	プラスチック製品製造業	75	15	90	2.1	17,932	10,745	28,677	7.6
	上位10業種の合計	1,669	2,377	4,046	93.1	—	—	—	—
	上位10業種以外の合計	233	67	301	6.9	—	—	—	—
	全体の合計	1,902	2,444	4,347	100.0	154,176	223,642	377,818	100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

### (3) 届出のあった化学物質

届出排出量・移動量として届出のあった化学物質は、表4のとおり、対象の462物質のうち131物質（前年度134物質）でした。

表4 届出のあった化学物質

	化学物質の名称		化学物質の名称		化学物質の名称
1	1 亜鉛の水溶性化合物	48	150 1, 4-ジオキサン	100	342 ピリジン
2	3 アクリル酸エチル	49	157 1, 2-ジクロロエタン	101	343 カテコール
3	4 アクリル酸及びその水溶性塩	50	158 塩化ビニリデン	102	349 フェノール
4	5 アクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	51	159 シス-1, 2-ジクロロエチレン	103	352 フタル酸ジアリル
5	6 アクリル酸2-ヒドロキシエチル	52	169 ジウロン	104	354 フタル酸ジ-ノルマル-ブチル
6	7 アクリル酸ノルマル-ブチル	53	176 HCFC-141b	105	355 フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)
7	8 アクリル酸メチル	54	179 D-D	106	374 ふっ化水素及びその水溶性塩
8	9 アクリロニトリル	55	186 塩化メチレン	107	384 1-ブロモプロパン
9	13 アセトニトリル	56	188 N, N-ジシクロヘキシルアミン	108	391 ヘキサメチレン=ジイソシアネート
10	16 2, 2'-アゾビスイソプロピロニトリル	57	207 2, 6-ジ-ターシャリーブチル-4-クレゾール		
11	20 2-アミノエタノール	58	213 N, N-ジメチルアセトアミド	109	392 ノルマル-ヘキサシラン
12	28 アリルアルコール	59	224 N, N-ジメチルドデシルアミン=N-オキシド	110	400 ベンゼン
13	29 1-アリルオキシ-2, 3-エポキシプロパン	60	232 N, N-ジメチルホルムアミド	111	405 ほう素化合物
14	30 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩(アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	61	237 水銀及びその化合物	112	406 PCB
15	31 アンチモン及びその化合物	62	239 有機スズ化合物	113	407 ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)
16	33 石綿	63	240 スチレン	114	409 ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム
17	34 3-イソシアナトメチル-3, 5, 5-トリメチルシクロヘキシル=イソシアネート	64	242 セレン及びその化合物	115	410 ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル
18	37 ビスフェノールA	65	243 ダイオキシソリン類	116	411 ホルムアルデヒド
19	48 EPN	66	245 デカブromoジフェニルエーテル	117	412 マンガン及びその化合物
20	53 エチルベンゼン	67	258 ヘキサメチレンテトラミン	118	413 無水フタル酸
21	56 エチレンオキシド	68	262 テトラクロロエチレン	119	414 無水マレイン酸
22	57 エチレングリコールモノエチルエーテル	69	265 テトラヒドロメチル無水フタル酸	120	415 メタクリル酸
23	58 エチレングリコールモノメチルエーテル	70	268 チウラム	121	416 メタクリル酸2-エチルヘキシル
24	59 エチレンジアミン	71	270 テレフタル酸	122	417 メタクリル酸2, 3-エポキシプロピル
25	60 エチレンジアミン四酢酸	72	271 テレフタル酸ジメチル	123	418 メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル
26	65 エピクロロヒドリン	73	272 銅水溶性塩(錯塩を除く。)	124	419 メタクリル酸ノルマル-ブチル
27	68 酸化プロピレン	74	273 ノルマルドデシルアルコール	125	420 メタクリル酸メチル
28	71 塩化第二鉄	75	275 ドデシル硫酸ナトリウム	126	436 アルファーメチルスチレン
29	73 1-オクタノール	76	277 トリエチルアミン	127	438 メチルナフタレン
30	75 カドミウム及びその化合物	77	279 1, 1, 1-トリクロロエタン	128	448 メチレンビス(4, 1-フェニレン)=ジイソシアネート
31	76 イブシロン-カプロラクタム	78	280 1, 1, 2-トリクロロエタン	129	453 モリブデン及びその化合物
32	80 キシレン	79	281 トリクロロエチレン	130	460 りん酸トリトリル
33	83 クメン	80	296 1, 2, 4-トリメチルベンゼン	131	461 りん酸トリフェニル
34	87 クロム及び三価クロム化合物	81	297 1, 3, 5-トリメチルベンゼン		
35	88 六価クロム化合物	82	298 トリレンジイソシアネート		
36	98 クロロ酢酸	83	300 トルエン		
37	113 シマジン	84	302 ナフタレン		
38	125 クロロベンゼン	85	304 鉛		
39	127 クロロホルム	86	305 鉛化合物		
40	128 塩化メチル	87	306 二アクリル酸ヘキサメチレン		
41	132 コバルト及びその化合物	88	308 ニッケル		
42	134 酢酸ビニル	89	309 ニッケル化合物		
43	135 エチレングリコールモノメチルエーテルアセテート	90	319 ノルマル-ノニルアルコール		
44	144 無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩を除く。)	91	320 ノニルフェノール		
45	145 2-(ジエチルアミノ)エタノール	92	321 バナジウム化合物		
46	147 チオベンカルブ	93	322 5'-[N, N-ビス(2-アセチルオキシエチル)アミノ]-2'-(2-ブromo-4, 6-ジニトロフェニルアゾ)-4'-メトキシアセトアミド		
47	149 四塩化炭素	94	329 ポリカーバメート		
		95	332 砒素及びその無機化合物		
		96	333 ヒドラジン		
		97	336 ヒドロキノン		
		98	339 N-ピニル-2-ピロリドン		
		99	341 ピペラジン		

注 物質名の前にある番号は「第一種指定化学物質」の政令の号番号を示します。なお、斜体で表した物質は政令改正により平成22年度から新たに届出の対象となった物質です。

#### (4) 届出排出量・移動量の計が多い物質

届出排出量・移動量の計が上位の10物質は、表5のとおり、その排出量・移動量の計は3,898トン(前年度3,998トン)で全体の89.7%(前年度89.9%)でした。

また、平成27年度の届出排出量・移動量の計が上位の10物質の経年変化は、表6のとおりです。

表5 届出排出量・移動量の計が上位の10物質

県内の順位	政令番号	第一種指定化学物質	石川県				全国(県内の順位とは異なる)			
			届出排出量(トン/年)	届出移動量(トン/年)	合計(トン/年)	構成比(%)	届出排出量(トン/年)	届出移動量(トン/年)	合計(トン/年)	構成比(%)
1	300	トルエン	684	715	1,399	32.2	52,452	34,534	86,986	23.0
2	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	23	836	859	19.8	1,957	14,953	16,910	4.5
3	80	キシレン	438	88	527	12.1	28,058	8,391	36,448	9.6
4	53	エチルベンゼン	298	80	378	8.7	14,891	3,416	18,308	4.8
5	232	N, N-ジメチルホルムアミド	100	98	198	4.6	2,087	6,459	8,546	2.3
6	405	ほう素化合物	30	158	188	4.3	2,499	2,298	4,797	1.3
7	392	ノルマル-ヘキサン	92	60	153	3.5	10,171	3,681	13,851	3.7
8	240	スチレン	73	14	88	2.0	1,878	1,793	3,671	1.0
9	150	1,4-ジオキサン	2	62	64	1.5	78	694	772	0.2
10	460	りん酸トリトリル	0	45	45	1.0	0	82	82	0.0
上位10物質の合計			1,741	2,156	3,898	89.7	—	—	—	—
上位10物質以外の合計			161	288	449	10.3	—	—	—	—
全体の合計			1,902	2,444	4,347	100.0	154,176	223,642	377,818	100.0

注 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

表6 届出排出量・移動量の計が上位の10物質の経年変化

県内の順位	政令番号	第一種指定化学物質	石川県内での届出排出量・移動量(トン/年)									
			H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
1	300	トルエン	2,140	2,166	1,727	1,530	1,520	1,155	1,076	1,206	1,462	1,399
2	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	39	41	40	30	40	47	62	462	748	859
3	80	キシレン	707	734	583	467	499	589	531	553	563	527
4	53	エチルベンゼン	355	428	345	254	339	401	364	388	394	378
5	232	N, N-ジメチルホルムアミド	1,082	1,036	764	739	435	378	293	370	233	198
6	405	ほう素化合物	206	271	221	154	282	258	190	231	217	188
7	392	ノルマル-ヘキサン	—	—	—	—	199	226	193	213	147	153
8	240	スチレン	51	50	56	52	40	55	34	120	130	88
9	150	1,4-ジオキサン	0	0	1	4	0	0	8	8	17	64
10	460	りん酸トリトリル	—	—	—	—	0	0	54	58	57	45
平成27年度上位10物質の合計			4,580	4,726	3,737	3,229	3,354	3,109	2,805	3,609	3,968	3,898
平成27年度上位10物質以外の合計			707	621	540	494	654	494	494	442	480	449
全体の合計			5,286	5,346	4,278	3,723	4,008	3,603	3,299	4,051	4,448	4,347

注 392番ノルマル-ヘキサン、460番りん酸トリトリルは、平成22年度から追加された物質であるため、平成21年度までのデータが存在しません。

### (5) 市町別の届出排出量・移動量

市町別の届出排出量・移動量は、表7のとおり、その届出排出量・移動量の計は能美市、小松市、白山市、かほく市の順に多く、これら4市の合計は3,775トン(前年度3,820トン)で全体の86.8%(前年度85.9%)でした。

表7 県内市町別届出排出量・移動量

市町	届出数	届出排出量 (トン/年)					届出移動量 (トン/年)			合計 (トン/年)	割合 (%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計	下水道	廃棄物	合計		
金沢市	125 (132)	167.6 (169.1)	25.3 (25.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	192.9 (194.8)	0.0 (17.0)	44.9 (59.0)	44.9 (76.0)	237.9 (270.8)	5.5 (6.1)
七尾市	24 (27)	4.5 (8.1)	2.2 (1.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	6.7 (10.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	6.7 (10.1)	0.2 (0.2)
小松市	48 (50)	463.2 (592.4)	12.5 (12.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	475.7 (605.2)	0.0 (0.0)	688.1 (519.0)	688.2 (519.0)	1,163.8 (1,124.2)	26.8 (25.3)
輪島市	10 (10)	0.3 (0.3)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.3 (0.4)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.3 (0.4)	0.0 (0.0)
珠洲市	11 (13)	0.5 (1.5)	0.3 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.9 (1.8)	0.0 (0.0)	0.0 (0.3)	0.0 (0.3)	0.9 (2.1)	0.0 (0.0)
加賀市	30 (30)	76.9 (86.3)	6.9 (5.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	83.8 (92.2)	0.0 (0.0)	80.2 (91.6)	80.2 (91.6)	164.0 (183.7)	3.8 (4.1)
羽咋市	8 (8)	0.4 (1.6)	2.5 (2.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.9 (4.3)	0.0 (0.0)	1.0 (0.7)	1.0 (0.7)	3.9 (5.0)	0.1 (0.1)
かほく市	7 (9)	239.5 (250.5)	0.0 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	239.5 (250.8)	0.0 (0.0)	0.5 (0.5)	0.5 (0.5)	240.0 (251.3)	5.5 (5.6)
白山市	65 (68)	277.5 (291.0)	6.9 (4.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	284.4 (295.0)	0.1 (0.1)	538.9 (563.3)	539.1 (563.5)	823.5 (858.4)	18.9 (19.3)
能美市	33 (31)	424.1 (514.5)	104.9 (132.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	529.0 (647.4)	0.3 (0.3)	1,017.9 (919.1)	1,018.2 (919.4)	1,547.2 (1,566.8)	35.6 (35.2)
野々市市	18 (18)	21.7 (22.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	21.7 (22.9)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	21.7 (22.9)	0.5 (0.5)
川北町	6 (5)	8.9 (7.9)	0.7 (0.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	9.5 (8.4)	0.0 (0.0)	0.5 (2.0)	0.5 (2.0)	10.0 (10.4)	0.2 (0.2)
津幡町	13 (14)	8.2 (8.3)	0.3 (0.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	8.6 (8.6)	0.0 (0.0)	14.9 (17.9)	14.9 (17.9)	23.4 (26.6)	0.5 (0.6)
内灘町	1 (1)	0.0 (0.0)	0.1 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.0)	0.0 (0.0)
志賀町	11 (12)	0.1 (0.2)	1.2 (1.2)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1.3 (1.4)	0.0 (0.0)	3.4 (9.1)	3.4 (9.1)	4.7 (10.5)	0.1 (0.2)
宝達志水町	8 (8)	33.7 (31.6)	3.2 (3.7)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	36.9 (35.3)	0.0 (0.0)	6.6 (6.8)	6.6 (6.8)	43.5 (42.1)	1.0 (0.9)
中能登町	10 (13)	1.5 (1.6)	0.5 (0.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	2.0 (2.2)	0.0 (0.0)	8.1 (9.0)	8.1 (9.0)	10.1 (11.3)	0.2 (0.3)
穴水町	5 (5)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.1 (0.1)	0.0 (0.0)
能登町	12 (12)	4.4 (5.1)	1.5 (1.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	5.9 (6.7)	0.0 (0.0)	39.0 (44.9)	39.0 (44.9)	44.9 (51.6)	1.0 (1.2)
合計	445 (466)	1,733.2 (1,993.1)	169.1 (194.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	1,902.4 (2,187.5)	0.4 (17.4)	2,444.0 (2,243.3)	2,444.5 (2,260.7)	4,346.8 (4,448.3)	100.0 (100.0)
全国	35,274 (35,689)	139,657.9 (143,505.7)	7,092.6 (7,260.5)	3.1 (1.5)	7,422.9 (7,701.6)	154,176.4 (158,469.3)	1,194.8 (1,145.5)	222,446.8 (223,306.9)	223,641.6 (224,452.4)	377,818.0 (382,921.7)	

注1 「大気」とは大気への排出、「水域」とは公共用水域への排出、「土壌」とは事業所内の土壌への排出、「埋立」とは事業所内の埋立処分、「廃棄物」とは事業所外への廃棄物としての移動、「下水道」とは下水道への移動を表します。  
 2 排出量・移動量の合計は、各事業所が届け出た当該データ(ダイオキシン類を除き少数点第1位まで)の合計を小数点第2位で四捨五入し、表示したものであるため、縦・横方向に合計した数値とは異なる場合があります。  
 3 上段は平成27年度分を、下段の( )欄は平成26年度分を表します。

### (6) 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の集計結果

第一種指定化学物質 462 物質のうち人に対して発がん性、生殖細胞変異原性又は生殖毒性がある 15 物質は、特定第一種指定化学物質とされています。

特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量は、表 8 のとおり、その排出量・移動量の計は 33.5 トン(前年度 38.6 トン)で 10 物質(前年度 10 物質)の届出がありました。

なお、ダイオキシン類の届出排出量・移動量の計は、0.009 kg-TEQ (前年度 0.009 kg-TEQ)でした。

表 8 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量

特定第一種指定化学物質	石 川 県				全 国			
	届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)	届出 排出量 (トン/年)	届出 移動量 (トン/年)	合 計 (トン/年)	構成比 (%)
ニッケル化合物	0.4	11.4	11.9	35.4	129.8	2,619.2	2,749.1	17.3
六価クロム化合物	1.0	9.6	10.6	31.5	13.3	339.5	352.8	2.2
ベンゼン	6.4	0.0	6.4	19.1	649.3	601.8	1,251.1	7.9
石綿	0.0	2.5	2.5	7.5	13.0	320.1	333.1	2.1
ホルムアルデヒド	0.7	1.0	1.6	4.9	289.5	603.0	892.4	5.6
鉛化合物	0.2	0.1	0.3	0.8	4,095.7	4,138.2	8,234.0	51.9
砒素及びその無機化合物	0.2	0.0	0.2	0.7	1,193.2	88.2	1,281.4	8.1
カドミウム及びその化合物	0.1	0.0	0.1	0.2	56.5	177.2	233.7	1.5
ダイオキシン類	0.005	0.004	0.009	-	0.2	1.5	1.8	-
エチレンオキシド	0.0	0.0	0.0	0.0	154.5	80.0	234.5	1.5
塩化ビニル	-	-	-	-	153.3	56.3	209.6	1.3
1,3-ブタジエン	-	-	-	-	65.6	10.4	75.9	0.5
2-プロモプロパン	-	-	-	-	4.2	12.0	16.2	0.1
ベリリウム及びその化合物	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0
ベンジリジン=トリクロロド	-	-	-	-	0.0	6.9	6.9	0.0
合 計 (「ダイオキシン類」を除く)	9.0	24.5	33.5	100.0	6,818.1	9,052.8	15,870.9	100.0

注1 ダイオキシン類の単位は、kg-TEQ/年です。

2 小数点第2位で四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

### 3 届出外排出量

事業者から届け出られた化学物質の排出量以外の排出量は、国が推計を行うことになっています。経済産業省及び環境省が推計を行った平成 27 年度の石川県での届出外排出量は、表 9 のとおり 2,400 トン (前年度 2,366 トン) でした。

表 9 届出外排出量

排 出 源	石 川 県		全 国	
	届出外排出量 (トン/年)	構成比 (%)	届出外排出量 (トン/年)	構成比 (%)
対象業種からの届出外排出量	587	24.5	45,398	19.8
非対象業種からの届出外排出量	771	32.1	81,850	35.7
家庭からの届出外排出量	445	18.5	46,139	20.1
移動体からの届出外排出量	597	24.9	55,832	24.4
合 計	2,400	100.0	229,220	100.0

注1 「対象業種」とは、対象業種に属する事業を営む事業者ですが、従業員数、年間取扱量その他の要件を満たさないため届出対象とならない事業者を表します。

2 小数点以下を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

## P R T Rに関する情報等について

### 1 各種案内や届出について

(1) 経済産業省

[http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/index.html](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html)

(2) 環境省

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

(3) 石川県

<http://www.pref.ishikawa.lg.jp/kankyo/kankeihourei/shidou/prtr-hp/prtrhome.html>

### 2 P R T Rや化学物質に係る情報について(主な情報はこちらをご覧ください。)

独立行政法人製品評価技術基盤機構 (N I T E)

<http://www.nite.go.jp/chem/prtr/prtr.html>

### 3 化学物質アドバイザーについて

<http://www.env.go.jp/chemi/communication/taiwa/index.html>

〒102-0074 東京都千代田区九段南3-2-7

一般社団法人環境情報科学センター内

化学物質アドバイザー派遣事業事務局

TEL : 03-3265-4000 FAX : 03-3234-5407

E-mail : adviser@ceis.or.jp

### 4 P R T R開示制度

(1) 経済産業省 P R T R開示窓口

[http://www.meti.go.jp/policy/chemical\\_management/law/prtr/7.html](http://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/prtr/7.html)

〒100-8901 東京都千代田区霞ヶ関 1-3-1

経済産業省製造産業局化学物質管理課

(2) 環境省 けんさくん

<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/kaiji/index.html>

〒100-8975 東京都千代田区霞ヶ関 1-2-2

環境省環境保健部環境安全課

本資料に係る問い合わせ先

石川県環境部環境政策課

〒920-8580 石川県金沢市鞍月 1 丁目 1 番地

TEL : 076-225-1463 FAX : 076-225-1466